

会 議 録（概要）

会議の名称	令和元年度 第1回 佐渡市男女共同参画推進懇談会 会議
開催日時	令和元年5月29日 午前10時00分から11時30分
場所	市役所 会議室棟 第2会議室
議題	(1) 平成30年度 男女共同参画事業について (2) 令和元年度 男女共同参画事業について (3) 男女共同参画推進セミナー開催について (4) 「第3次男女共同参画推進計画」策定に向けた市民意識調査について (5) その他
会議の公開・非公開 (非公開とした場合は、その理由)	一部非公開（個人情報の為）
出席者	有識者6名、公募参加者1名 事務局：企画財政部 企画課 部長 猪股 雄司 政策推進係 係長 安藤 辰也 主任 松本 亜沙美 主事 青木 千明
会議資料	資料No.1 平成30年度 男女共同参画推進事業について 資料No.2 令和元年度 男女共同参画推進事業計画（案）について 資料No.2-1 佐渡市男女共同参画推進懇談会開催要綱 資料No.3 令和元年度 男女共同参画推進セミナー企画書 資料No.4 市民意識調査アンケート 資料No.4-1 新旧対応表（市民意識調査アンケート）
備考	・資料No.4-1は、平成25年度に実施されたアンケートとの新旧対応表

会議の概要（発言の要旨）	
発言者	議題・発言・結果等
猪股部長 青木主事	あいさつ (1) 平成30年度 男女共同参画事業について ※資料No.1について説明 (2) 令和元年度 男女共同参画事業について ※資料No.2、資料No.2-1について説明 (1)・(2)については、質疑なし

	<p>(3) 男女共同参画推進セミナー開催について</p> <p>※資料No.3 について説明</p> <p style="text-align: center;">(3) についての質疑応答</p>
F 氏	2 段目開催予定のセミナーに関しては、今現在どのような案か。
青木主事	開催時期については、今年度の開催を予定している。
F 氏	それでは、2 段は来年度にいくというわけではないのか。
青木主事	そういうわけではない。今年度開催を予定している。
安藤係長	補足になるが、2 段目のセミナーに関して、企業の働き方改革というのは、ターゲットは事業所さんにあてている。企業さんにもどうやって動いてもらうかという組立になっている。
F 氏	対象が違うということであれば、時期に関しても焦ってやることはないと思う。
座長	企業にしても、たぶん佐渡市内でいけば中小企業なので、来年ひっかかってくる。やはり今年度中に行えたほうが良いと思う。
B 氏	このメインターゲットについて、これから働くことを考えている女性というのは、具体的にはどのような方か。
青木主事	例えば復職を考えているが、今現在働いていない方であるとか、子育て世代の若い方を想定している。
B 氏	そうすると、このまえ、子ども・子育て会議でシェアされていたものなのだが、そのアンケートでは、8 割以上のお母さん方が働いているという数値がでていて、2 割の方に向けたセミナーということになるため、それはどうなのかなと思う。アンケートはみているか。
青木主事	アンケートは見ていない。
B 氏	そのアンケートはぜひ見てほしい。そのなかで、お母さんたちが言っているのは、産休の制度が自分の会社にあることを知らなかった、知っていても取りにくい雰囲気があるとか、ここと通じるアンケート結果がでてい

青木主事	<p>るので、ターゲットをもう少し考えたほうがいいのではないかと思います。</p> <p>平日開催、土日開催、また保育ルームについても意見を頂きたい。</p>
B氏	<p>一時保育は1時間いくらとお金を取られるし、ファミサポが使いにくいというのもアンケート結果としてでている。やはり、保育ルームをつけるのが1番だと思う。ターゲットの事情に沿っていきべきだと思う。こちらの事情ばかりだと、来られないし、私も誘えないので、もう少し考えた方が良くと思う。</p>
F氏	<p>去年の未来会議は、平日の午後だったと思うが、その前はちやい先生が、1泊2日で土日開催だったと思う。そのときの傾向を調べてみるというのはいかがでしょうか。</p>
B氏	<p>私は、昨年も一昨年も参加しているが、誘ったリアクションとしては、やはり、土日開催で、保育があったところは出やすかったという声を聞いている。未来会議さんは仕事を休んでこられた方が何人もいて、その方からすると、すごくいい内容なのに、もったいないという反応であった。</p>
座長	<p>どれだけ伝えられるかが重要である。</p>
B氏	<p>アンケートの中でも、こういうことに興味がないというわけではない、困っているというのが結果としてもでていたため、あなたの困っている声を企業さんに伝えませんかというふうに推していくと、いいのかなと思う。</p>
座長	<p>それでは、そのアンケートのデータをもらって精査するという流れでよいか。他になにかあるか。</p>
青木主事	<p>講師について意見を頂きたい。</p>
B氏	<p>〇〇先生は、知っている方だが、ファシリテーターの専門であるため、問題を掘り起こして、まとめるというのは最高だと思う。ただ、子育ての問題意識もわかりつつ、その部分を意識して進めるのであれば、やはりもう少し、子育てや女性のことについて知識のある△△先生のほうがいいのではと思った。</p>
座長	<p>ここで決めるわけではないということによいか。</p>

青木主事	この場で決定というわけではない。
座長	それでは、講師の選任もアンケートの結果を精査してからということによいか。
D 氏	決まったら、PR が大切になると思う。できるのであれば、前もって参加する方の意見も集約できたらいいのではないかと思う。
青木主事	事前アンケートという形か。
D 氏	そのようなものになるかと思う。人数は、15～30 名か。
青木主事	1 人の先生に対して、だいたいそのくらいの人数がちょうどよい人数なのではないかと女性財団のほうからも意見を頂いている。
座長	前もってのアンケートはどのような形を想定しているか。
青木主事	参加申し込みの際に、裏面等をアンケートにしておいて、回答していただくという形が想定される。
座長	ある程度、テーマを決めて広報するというのも 1 つの手段だと思う。
青木主事	ある程度項目を決めて選択制にするという方法のほうがよいということか。
座長	それは、また少し味気ないような気もする。もちろん、書いてくれる人はいると思う。
B 氏	両方用意をしておいて、記述もあるといいと思う。問題意識を持っているかたは、言いたいことがたくさんあるので、そういう方に来ていただいて盛り上げてもらうのがいいのかなと思う。
D 氏	せっかくの機会なので、聞きたい話を聞ける場になると良いと思う。
F 氏	メインターゲットを誰にするかというところを掘り下げるべきなのではないか
安藤係長	アンケートを見て、ターゲットをもう一度考え直す必要があると思って

	<p>いる。すでに 8 割の方が働いていて、その中で育休がとれないという問題を抱えているのであれば、そこにフォーカスを当てていくべきなので、アンケートを分析して、ターゲットを再考する。また周知について、ターゲットが決まった瞬間から、保育園に協力していただき、保護者の方に集中して配布するという方法もあるし、保育園の先生に回収等協力してもらえるのかという協議も必要になってくる。再度練り直しをしたほうが良いと考えている。</p>
A 氏	<p>子ども若者課でも、子育て支援の部分に関してはとても力を入れている。ただ、それと今私は男女共同参画が結びつかない。そこを結びつけるとなると、どうなるのか考えているところであるため、意見はない、すいません。</p>
座長	<p>子ども若者課のほうでもあると思う。その部分に関しては庁内でもう少し練ってほしい。</p>
B 氏	<p>私たちにとっては一連の問題になっていて、これを 1 つ 1 つ分裂してというのがもはや無理な話で、育休どうですかとあちこちで聞かれても、こちらは、「ん？」というふうになってしまう。課が違うと見方が違うということだとは思いますが、問題は同じことなので、考えたうえでやってほしい。</p>
C 氏	<p>予算的に可能なのか、すでに決まっている枠があって、それが動かさないのであれば、その中でしか動けないという非常に苦しいものである。</p> <p>私の言えることとしては、今お母さんがたが働いていて、実際困っている部分を企業にぶつけない限り、意味はでてこないのではないかと思うので、あとは事務局がその方たちにあわせたシステムを構築してもらうという必要があると思う。</p> <p>保育に関しても、私も手続きが非常にやっかいで、それを嫌煙している方がいることを感じている。行政は書類が先行していて、めんどうなことばかりで、入り込めない現状があると思う。だからそこをクリアしない限りは、この話に本当の意味で突っ込んでいけないのかなと思う。</p>
青木主事	<p>講師については、予算の範囲内で呼べる方を紹介してもらっている。一昨年土日で開催しているので、その時の資料を参考にどのくらいお子さんがくるか、保育士さんをお願いすると予算がいくらなのか確認したいと思う。</p> <p>事前に女性財団のほうとも相談したこととしては、すでにある制度の認知度を高めていくということも重要であると意見を頂き、1つの手段とし</p>

	て提案させてもらっている。
C 氏	そういう目的があるのであれば、それはそれで1つのメリットがあるのではないかなと思うが、その場合にもそこに入り込めるためのサブの働きかけが必要であると思う。
D 氏	いまある程度、講師は〇〇先生がよいのではないという意見もあった、〇〇先生に土日で開催できないかという働きかけをした方がよいと思う。
B 氏	保育について、社協さんのボランティアシステムを有償になるが、利用することができる。 ファミリーサポートについては、とにかく何段階かあるので、それをここで紹介したところで非常に厳しいのではないかなと思う。このセミナーは毎年行っているが、毎年集客に困っている。私も気持ちは非常にわかるが、そのなかでさらにハードルをあげることはどうなのかなと疑問に思う。
座長	先日、金井小学校の子どもの会で、映画の上映があったのですが、その時も、保育士さんと専門学校の方がみてくれたのですが、費用についてはわからないですが、そういうのも1つありなのかなと思います。
E 氏	働き方改革という話もあったが、せっきく制度もそのようになってるため、企業でもやっていくにあたり、生の声を聞くことも大切なのでよい取組だと思うし、今の方向でやってもらえたらと思う。
青木主事	(4)「第3次男女共同参画推進計画」策定に向けた市民意識調査について ※資料No.4、資料No.4-1 について説明 (4) についての質疑応答
F 氏	アンケートの実施はいつか。
青木主事	7月～9月に実施を考えている。
C 氏	問2のその他を作った理由はなにか。
F 氏	その部分に関しては、以前男性と女性しかなかったので、その他を追加した方がよいと意見をさせてもらった。
C 氏	書きやすい場所を作るということで良いか。

青木主事	デリケートな問題なので、少しでも答えやすくなるのであればと思い、この項目を追加した。
F 氏	答えたくないやその他とか、その他に適切な表現がないのか。
C 氏	私はそれであれば、答えたくないのほうがしっくりくる。
A 氏	この男女というのはどうしても書かなければいけないものか。
青木主事	男女の意識差を分析したいため、必要である。
A 氏	それであれば、その他の方の項目も結果としてでるということか。
青木主事	項目としてあれば、数字として出すことは可能であると考える。
F 氏	ほとんどいないとは思う。私としては、統計に影響が出るほどではないと思うし、答えやすさというのを優先した。
青木主事	以前のアンケートの際にも、男女別で意識の差というのを集計している。今回第二次の計画策定の際に、アンケートをとって以来の市民行調査になるため、以前と同じような項目で作成して比較をし、よくなっているのであれば、それは継続していく必要があると考える。
F 氏	私は常々、佐渡市に同性婚を認めてほしいと考えている。1つの取組としてあったらよいのではないかと思う。
松本主任	既に、アンケート集計が終わっている将来ビジョンのアンケートでは、男性女性だけで、それ以外は無記入になっている。
C 氏	アンケートの表紙に、答えたくないものについては無記入で構いませんという1文があるのか、ないのかという違いもあるのでは。
A 氏	あてはまるものに○をつけてくださいと設問がなっているので、あてはまらなければ○をつけないのではないか。
B 氏	男性、女性、その他というのは、最近のアンケートではよくみるようになってきている。LGBTというのが念頭にあるからだと思うが、その他につけることで、意思表示をすることができることになるので、そういっ

	<p>た効果があると思うので、あってもいいと思う。</p> <p>回答において男女をわけるとするのは、設問によって男女の意識が乖離する部分があるので、男女では意識に差がでるという結果を示すには、男女の項目はあったほうがいいと思う。</p>
座長	<p>結果として、その他は含むということではよろしいか。</p>
D 氏	<p>いいと思う。代表としてではなく、個人的な意見になるが、1つ進んだ感じする。</p>
松本主任	<p>現段階のアンケートでは、L G B Tという項目は一切入っていない。そこで今回のアンケートでは、L G B Tという言葉を知っていますかという認知度の調査をしたほうがいいのか、意見があるか。</p>
B 氏	<p>何か1歩進めた方がいい。全く触れていないという状態ではない方がいいと思う。</p>
D 氏	<p>以前の比較も大切だが、また新しいことを問うてみるということも大切なことだと思う。</p>
座長	<p>前回L G B Tのチラシを渡したが、それを周知した上で認知調査ができたらよいと思う。</p>
青木主事	<p>お住まいの地区については何か意見はあるか。</p>
D 氏	<p>実際の考え方なので、あっても良いと思う。</p>
F 氏	<p>私は合併してからの佐渡しか知らないが、地区はこのアンケートには関係ない気がする。</p>
D 氏	<p>今後、支援をするために地区ごとの結果があると今後活かせるのではないかと思う。</p>
座長	<p>現状は、データとして地区ごとのデータ分析はないのか。</p>
青木主事	<p>以前は、単独集計になっている。</p>
C 氏	<p>先ほどの話だと、どこの地区の人がどれだけ答えたかというものか。</p>

青木主事	その通りである。
C 氏	それであればいらないように思うが、地域によって、考え方は違う。地域性というのは、佐渡市は一市になったがまだまだあると思う。
猪股部長	佐渡市では、地域別の意識調査という集計はほとんどされていない。ただ、地域別の関心度等をそれで押し量るということはある。
座長	実際、今までに地区ごとに活用したことはあるか。
猪股部長	地区別ということとはほとんどないかと思う。やはり、関心度を押し量るものとして利用していることが多いと思う。
座長	事務局として、今後そういう見方をしていきたいということであれば、あってもいい項目なのではないかなと思うが、どう思うか。
B 氏	地区別のデータというのは、どの問題にも関わってくると思う。地区別のデータが何かしらに使えることもあると思うので、意味のある項目だと思う。
青木主事	それでは、項目として残すこととする。
F 氏	新旧の 3 頁の間 15 について、現状が私自身わからない、いまはどうか。
C 氏	会長は男性、副会長は女性が多いような気がする。地域の役員は、男性がやるという意識があると思うので、聞いてみる価値があると思う。
F 氏	それでは、この項目の副会長というのは除いて長だけにするのがいいのではないか。
B 氏	私は保育園の会長をしたことがあるが、その時に周りの年配の方から、何故あなたがやってしまったのか、こういう場で長などにしておかないと男性は参加しないから、役職はとっておかないとダメだと言われたことがある。その時に、そういう考え方もあるのかと思った。
C 氏	よく会長になるかたは、役員になったので学校にくるようになったと言う方が多いように感じる。

A 氏	<p>保育園は母親社会というところが根強いので、長を女性がされていることが多かったが、今は男女関係なく、だいたい半々くらいになっているように感じるが、小学校になると急に男性が多くなるように感じる。ただ、高千地区で聞いた話のだが、男女関係なく、誰かしらが、誰々さんの親御さんという形で長になっていると聞いた。</p>
D 氏	<p>集落長と PTA 会長の語順を整えたらいいと思う。</p>
青木主事	<p>そのように修正する。</p>
青木主事	<p>(5)その他について 本懇談会の委員さんについて、企業の方がいいという意見をいただいていたが、まだ打診はできていない。またどなたか推薦いただける方がいれば、後日でも良いので連絡をいただきたい。また、次回は今回と別の方に座長をお願いしたいと思っている。</p>